

☆☆東京民医連☆☆ 薬害根絶の会 news

2014年10月16日発行 No.54

今年の薬害根絶デーの様子をお伝えします！！



スモ>被害者辻川さんの第一声



集会は
200人超



10のワークショップで薬害を知る



碑の前行動 最前にはHPVワクチン被害者が車椅子で参加しています



有楽町マリオン前で一節訴えます！

『薬害根絶ってなに??』シリーズ第3弾！ C型肝炎訴訟その2

薬事行政を監視する組織の実現を急ごう

薬害肝炎原告団・弁護団と国との基本合意（和解）の結果、厚生労働省に設置された「薬害肝炎の検証及び再発防止のための医薬品行政のあり方検討委員会」は、2年間に渡る協議の末、2010年4月に「最終提言書」をまとめました。

提言書には、薬害肝炎事件の検証と問題点の抽出に始まり、医薬品行政やシステムの改革、第三者監視・評価組織の設立が盛り込まれました。

第三者監視組織は、利害関係者からの「独立性」、医薬品安全性を独自に評価できる「専門性」、迅速かつ適切な対応できる「機動性」を持ち、医薬品行政の関係機関に対する監視・評価と提言・勧告をおこなうこととしました。これにより、危険な医薬品と厚労省を常に監視させ、薬害の発生を未然に防ぐことをめざしました。第三者組織があれば、米国でのフィブリノゲン製剤承認取消（1976年）の時点で、日本での被害拡大も防止されたはずです。 提言はどうなった…へ続く



薬害ミニ学習会 第2弾 お知らせ！

10月23日 木曜日 15時～17時 東京民医連2階

今回のテーマは「サリドマイド」です。

前回同様、被害者の方の生の声を聞いて、感じて、薬害のことを知る機会になればと思います。

薬の二面性は、薬剤師会や学会が主催する学習会では学ばません。業務時間中で大変とは思いますが、一人でも多くの方にご参加いただけると嬉しいです。